

第 13 回神奈川県会員の会例会議事録

記録日：2014 年 7 月 19 日

記録者： 竹内

団体名	一般社団法人古民家再生協会 神奈川
開催日時	2014 年 7 月 19 日（土） 18：20～20：45
開催場所	かながわ県民センター602
出席者(敬称略)	会員 14 名 竹内・金子（哲）・金子（和）・倉住・菅原・神谷・香野・前川 （出席率 57.1 %） オブザーバー：神代
議事	<p>1) 開会のことば・竹内</p> <p>神奈川第 13 回例会及び平成 25 年度総会（別添資料）を開催します。平成 25 年度の報告、そして今期の活動目標について協議したいと考えます。協会からの報告確認事項、会員の皆様の近況活動状況等についても報告して頂きます。</p> <p>毎回、お願いしてありますが「やるべき事業」として神奈川の古民家鑑定士の育成・協会の認知度を広め持続可能な循環型建築の市場創造に邁進していきましょう。一つでも多くの古民家鑑定をし正しい提案をしていけることに知恵を絞りましょう。</p> <p>そして、全国の仲間との理念を共有した神奈川スタイルを構築していく考えです。</p> <p>古民家特区の招致活動の為、古民家空家活用（外国人観光客・地域景観保全による経済効果等を行政に提案していく考えです）。</p> <p>会員・オブザーバーの方々のご協力をお願いします。</p> <p>本日も有意義な時間としていきましょう。</p>

2) 前回議事録の確認

第 12 回議事録参照：確認（各自事前）

3) 会員の報告・確認事項

・近況報告・活動情報（情報交換）

・1) 横軸の会・縦軸の会開催について(別添資料)

会員の参加希望について

2) 早稲田式動的耐震性能診断士資格要項変更に関して
資格要件が伝統資財施工士が対象でしたが、伝統再築士が追加
となった。

3) 早稲田式動的耐震性能診断士実技講習会開催に関して

社) 住まい教育推進協会が委託され今後実施する。

建築士（古民家鑑定士）の参加可能（有料 1 万円）

7 月三重県四日市似て開催。

4) 伝統再築士終了考査導入に関して

東京・大阪開催現在 150 名資格者

再築基準を理解できる会員の育成

（伝統再築士：既存不適格状態のまま木造軸組構法が持つ復元力
を高める方法で独自の建物の性能を表示し情報を開示して改修に
関する方向を示し改修を提案する）

5) 第 3 回古民家フォト甲子園に関して

受付：～8/31

投票：～9/30

受賞発表：10/19

公式ホームページ参照の事

6) 専門員制度廃止に関して

横軸（専門法人）の設置強化の為

7) 平成 26 年度秋の地区会員大会開催に関して

開催準備・積極的に動員・参加

8) 炭素の森チャリティー活動に関して

古民家チャリティーピンバッチ（ピンズ）の製作→活用

上記について竹内が説明・質疑応答

*鎌倉坂の下地区の古民家空家含む家屋整理表作成について（神代）

会員・オブザーバーの近況報告

竹内：古民家特区招致について鎌倉市経営企画課と協議の件報告

現状、鎌倉市役所内でまとまっていないとのことで、その必要性・意図についての考え、方向性、（古民家空家の現状調査報告他）の話をさせていただいた。

今後、再度対応する報告をした。

9/19 に伝統防除技士の講習試験開催の報告をし、参加者を募った。

神代オブザーバー：夏頃を目途に神奈川県内鎌倉地域の古民家の残存数・空き家も含め調査していく考えの報告の続き。

数値化による提案・プレゼンの必要性の為、具現化する。

上記に関する方向性等の説明

鎌倉坂の下地区の空き家状況を実態調査した資料提出（再調査資料）

今後、空き家の家屋整理表を作成していく事とし、諸経費の捻出についての要望があった。

金子（哲）：8月初旬に千葉勝浦の古民家活用相談にいく報告があった。

4) 学習プログラム(別紙)再度学習

- ・今後テーマを決め 30 分の時間を取ることにについて

- ・巻の八：古民家鑑定書のつくりかた（再度）

古民家鑑定帳票 Ver. 6. 00 について

再築基準：巻き五

古民家鑑定実技講習開催についても含む

竹内が説明、(再々)

5) 審議事項

前回引き続き

イ) 古民家特区招致活動の必要性の説明。

*古民家の空き家状況から、防犯・景観確保も含め外国人観光客の宿泊施設整備等（旅館業法の改正）による地域活性、経済効果について。

*全ての空家（古民家）を古民家鑑定し建物の現状を把握し活用を検討する考えについて

ロ) 例会の開催場所：昼間の古民家等では→ 6/29 稲村ヶ崎実施報告（保留）・

ハ) 登録有形文化財視察実施及び古民家鑑定実技講習について

鎌倉笛田の茅葺屋根の古民家も含め

ニ) 秋の地区会員大会開催準備

1 会場確定→横浜開港記念会館

横浜開港記念会館 2 階 9 号室 9 : 00~17 : 00

2 式次第 (内容)

3 開催内容

4 交流会会場確定

5 マスコミプレス

6 参加者名簿

7 開催報告

秋の地区大会の内容・懇親会も含む (テーマについて)

1~4 は 7/25 迄決定

会員の担当

ホ) 前回決定事項の再確認

6) 閉会のことば (竹内)

本日も有意義な時間に感謝します。

それぞれの課題を全員協力でクリアしていきましょう。

そして、古民家鑑定士の育成及び会員増強にご協力ください。

市場創造・・・

地域活性の為。

未来の子供たちの為に・・・

本日もご苦勞様でした。

<p>決定事項</p>	<p>1) 鎌倉坂の下地区空き家状況建物調査にかかる諸費用は会員の会費から捻出する確認承諾を得た。 今後の進捗については竹内・神代で8月下旬を目標にまとめる事とした。</p> <p>2) 8/25 の日本の夏・古民家の夏・縦軸の会に参加 オブザーバー：前川・菅原参加 金子保留 8/22 の日本の夏・古民家の夏・横軸の会には金子和参加</p> <p>3) 9/20 秋の地区大会は、会員及び神代・下松全員参加の確認をした。 交流会場の一案報告。その他会場選定を 7/25 迄に会員に依頼した。 開催内容の案の報告。詳細・確認は後日。 会員の担当案について。詳細決定は後日。</p>
<p>次月開催日時</p>	<p>2014 年 8 月 23 日（土） 18：00～</p>
<p>次月開催場所</p>	<p>かながわ県民活動サポートセンター601 横浜市神奈川区鶴屋町 2-24-2：横浜駅西口徒歩およそ 5 分</p>
<p>次月議事内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 前回保留事項（審議事項） ・ 地区大会内容・担当の確認及び準備について